

盛岡市歴史文化基本構想イメージ

- 旧街道筋
- ・奥州街道
 - ・宮古街道
 - ・小本街道(野田街道)
 - ・遠野街道
 - ・稲荷街道 etc

- 繫地区関連文化財群
- ・繫温泉と関連名勝
 - ・中世城館群と中近世遺跡
 - ・宗教関係の文化財

- 太田、本宮、飯岡地区関連文化財群
- ・志波城跡と古代集落
 - ・大宮神社、林崎八幡宮、太田薬師神社と祭礼
 - ・太田、本宮、飯岡地区の年中行事と民俗芸能



- 玉山地区関連文化財群
- ・姫神山麓の山岳信仰遺跡と金山関連遺跡
 - ・ナンブソウなどの希少植物

- 盛岡城地区関連文化財群
- ・盛岡城と外曲輪、遠曲輪、諸街道枡形
 - ・中津川三橋と旧町名
 - ・八幡宮と踊り
 - ・寺の下寺院群と鉦屋町 etc

- 都南地区関連文化財群
- ・大ヶ生金山関連遺跡
 - ・手代森、黒川、乙部の伝統芸能

中心文化財、関連文化財群、景観等を含んだ歴史文化保存活用区域を市内にいくつか設定し、同区域内の活用を検討

例) 盛岡城地区: 歴史的景観保全, 文化財ガイド育成など

平成20年度について. 1

○連携体制

【行政】

県教育委員会、県地方振興局、市農林部、
市都市計画課、市環境企画課、市観光部

【民間】

盛岡まち並み塾、ふるさと岩手の芸能とくらし
研究会、文化地層研究会、盛岡大学 etc

平成20年度について. 2

○調査の進め方

- 最初に指定文化財を調査票にまとめ、並行して分野毎に調査を依頼した。また期間が短いこともあり、ある程度調査員の裁量に任せた部分もある。

○事業内容

- 文化財調査、調査票作成、データ打ち込み
- モデル地区の調査、図化
- 文化財分布デジタル画像等の作成

事業実施にあたっての所感

○委員からの指摘・疑問

- ・「盛岡にとっての歴史、または文化とは？」を、改めて整理し、どの部分を重視するのを見定めなければならない。
- ・高度経済成長期以降、70年代以降のいわゆるポストモダンの時代の歴史文化資源も対象になるのか？

○担当の留意点

- ・今回の調査は全体的な文化財の把握が目的であり、個々についての研究ではないことを理解してもらっているようにしている。

○従来との活動との違い

- ・これまで指定文化財や埋蔵文化財はともかく、個々の文化財を関連づけて、総合的にまたは地域的に把握する作業は行っていなかった。
- ・そのため、この事業成果が今後の当市の文化財保護におけるたたき台と成りうると言える。